

工事店様用

全量買取向け

ZMPMCF エコめがね

モバイルバックマルチコネクト

<パワコン接続タイプ>

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナー-SV センサ間 通信ケーブル加工マニュアル 安川電機製 パワーコンディショナー用 Ver2.0

SV センサ設定ツール 設定内容	
<PCS メーカー>	安川電機
<PCS 型式>	「P1AA□□□□□□(Spec.B)」
対象型式：	CEPT-P1AA2010□□□VAJ801001
CEPT-P1AA2010□M□	CEPT-P1AA29P9□□□VAJ801006
CEPT-P1AA2010□□□VAJ801000	CEPT-P1AAB010□M□

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1. 目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクタ（以下 モバイルパックMC）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」の作成・施工手順を記載しています。

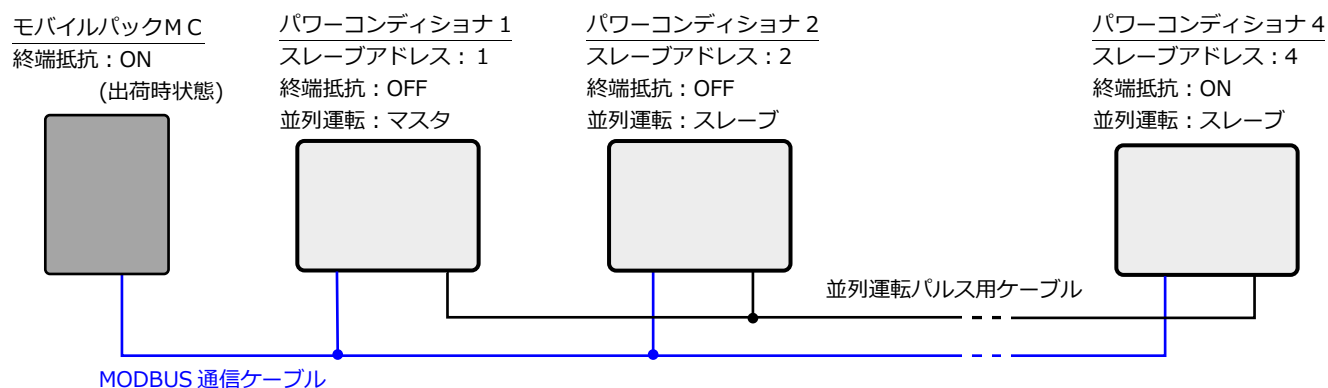
2. システム構成

以下に、パワーコンディショナ 4 台接続のシステム構成例を記載します。

※ 型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認ください。

https://partner.eco-megane.jp/mc_pcs.html

※ 並列運転パルス用ケーブルの接続方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアルをご確認ください。



3. パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブルの作成

3-1. 準備部材・工具

パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブル作成に必要な部材、工具を以下に記載します。また、その他のパワーコンディショナ間の通信ケーブルや並列運転パルス用のケーブルについては、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を確認の上、市販品を入手、加工してください。

●部材 (パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル 1 本あたり)

部材名	サイズ・規格	数量
丸型圧着端子	パワーコンディショナ端子台側 穴径 M3.5 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアルをご確認ください。)	4 個
シールド付きツイストペアケーブル	KPEV-S 1.25 mm ² - 2P(市販品) または相当品	1 本
絶縁テープ	-	任意の長さ

<参考>パワーコンディショナ間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブルに必要な部材について以下に記載します。
パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認の上、市販品を入手、加工してください。

部材名	サイズ・規格	数量
丸型圧着端子	穴径 M3.5 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認ください。)	(PCS 台数-1)×7 個
シールド付きツイストペアケーブル	KPEV-S 1.25 mm ² - 2P(市販品) または相当品	(PCS 台数-1)本

<参考>並列運転パルス用ケーブルの部材について

並列運転パルス用ケーブルに必要な部材について以下に記載します。
パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認の上、市販品を入手、加工してください。

部材名	サイズ・規格	数量
丸型圧着端子	穴径 M3.5 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認ください。)	(PCS 台数-1)×4 個
一般ケーブル	市販品 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認ください。)	(PCS 台数-1)本

●工具

工具名	サイズ・規格
ニッパー	-
ペンチ	-
プラスドライバー	-
マイナスドライバー	-
トルクドライバー	-
圧着工具	圧着端子サイズに適合するもの

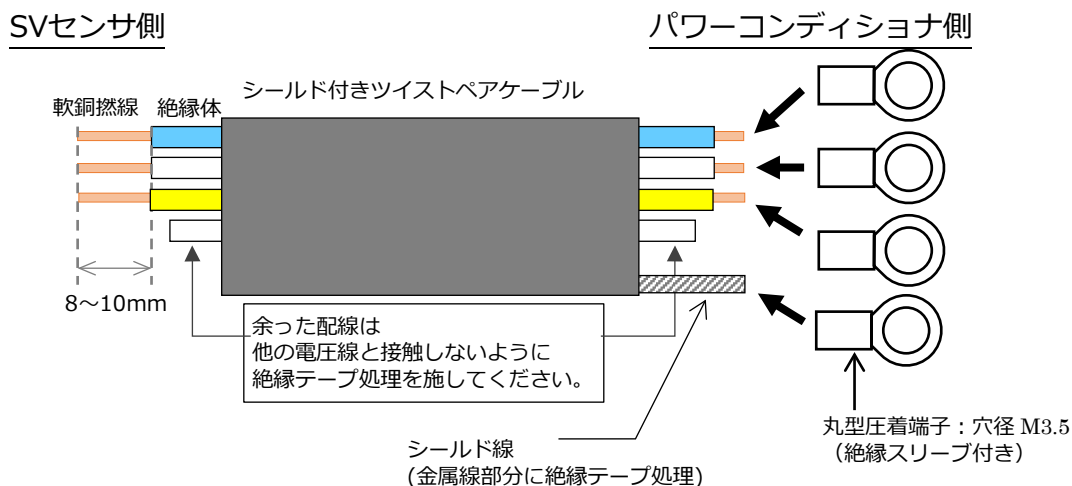
3-2.パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブルの加工

●ケーブル加工方法

パワーコンディショナ - SVセンサ間の距離に応じた長さのシールド付きツイストペアケーブルを用意してください。

モバイルパックMC側 : 絶縁体を8～10mm剥ぎとってください

パワーコンディショナ側 : 信号線およびシールド線の端に丸端子を圧着してください

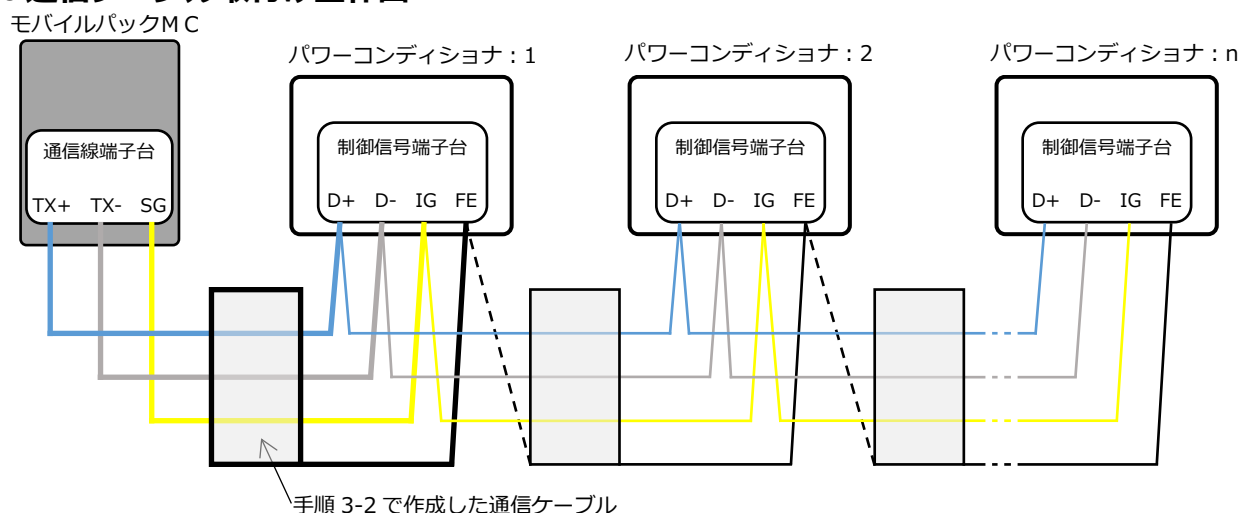


4. 通信ケーブルの取付け方法

<注意>機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

手順 3-2 で加工したケーブルで、モバイルパックMCの通信線端子台とパワーコンディショナの制御信号端子台の間を接続してください。また、パワーコンディショナ間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

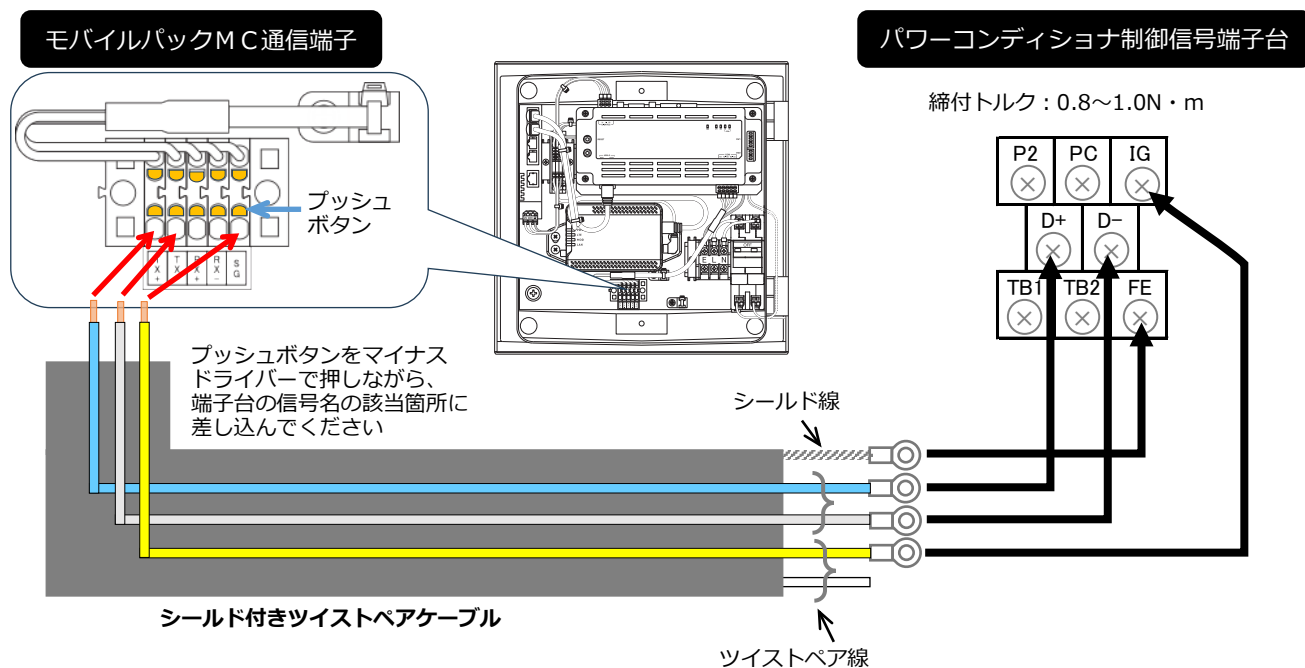
●通信ケーブル取付け全体図



※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

※通常、シールド線の点線部分はパワーコンディショナに接続する必要はありません。ただし、接続することで、ノイズなどの影響を改善できる場合もあります。

●パワーコンディショナ - SVセンサ間通信ケーブル取付け部分図



●結線対応表

モバイルバックMC 通信端子台	パワーコンディショナ 制御信号端子台	
信号名	端子記号	信号名
TX+	D+	MEMOBUS通信 +
TX-	D-	MEMOBUS通信 -
SG	IG	MEMOBUS伝送用 GND
-	FE	シールド被覆線接続用

5. その他

5-1. 並列運転パルスの配線及びパラメータ設定

パワーコンディショナを複数台設置する際には、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、並列運転パルスの配線及びパラメータ設定を行ってください。

5-2. 終端抵抗の設定

接続パターンにより、SVセンサ及び、パワーコンディショナの終端抵抗を設定してください。

<注意> 出荷状態では、SVセンサの終端抵抗はON状態で設定されています。

パターンAでご使用される場合は、SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

【パターン A（推奨）】モバイルバック MC が通信経路上の終端に設置されている場合

・モバイルバック MC :

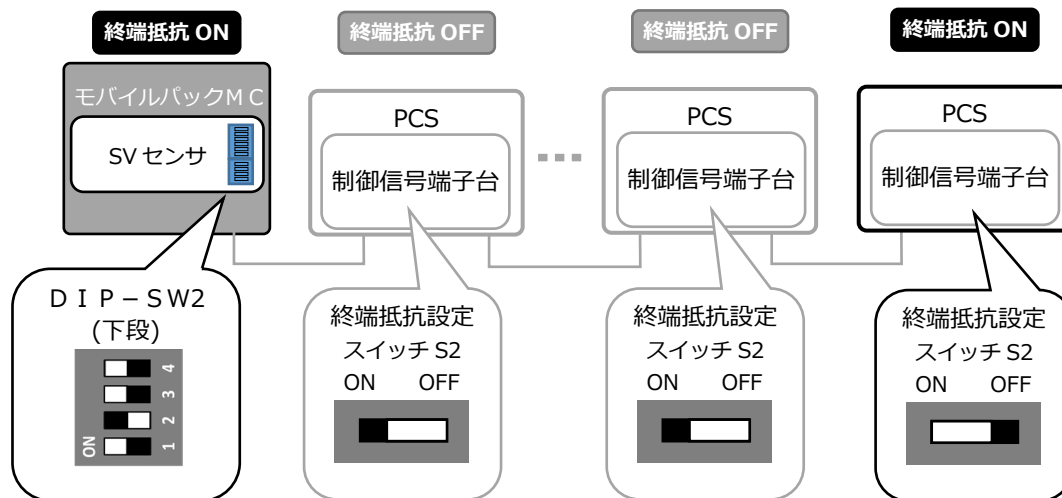
SV センサの終端抵抗設定を有効（DIP-SW2 No.1 を ON）に設定してください。

・パワーコンディショナ :

終端にあるパワーコンディショナの制御信号端子台にある終端抵抗設定スイッチ S2 を「ON」にしてください。

通信経路の間にある他のパワーコンディショナについては、終端抵抗設定スイッチ S2 を「OFF」にしてください。

●終端抵抗の設定（パターンAの場合）



※スイッチの図は、スイッチの状態を白の四角で表しています。

【パターン B】 モバイルバック MC が通信経路上の終端に設置されていない場合

- ・ **モバイルバック MC :**

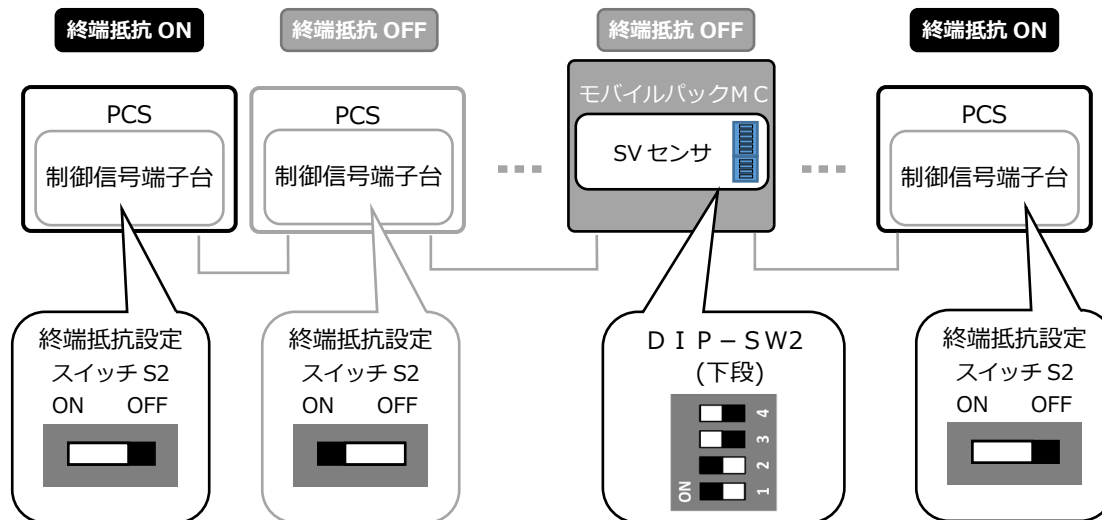
SV センサの終端抵抗設定を無効 (DIP-SW2 No.1 を OFF) に設定してください。

- ・ **パワーコンディショナ :**

終端にある 2 台のパワーコンディショナの制御信号端子台にある終端抵抗設定スイッチ S2 を「ON」にしてください。

通信経路の間にあるパワーコンディショナについては、終端抵抗設定スイッチ S2 を「OFF」にしてください。

● 終端抵抗の設定 (パターン B の場合)



※スイッチの図は、白の四角でスイッチの状態を表しています。

5-3.スレーブアドレス(局番)の設定

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、パワーコンディショナのスレーブアドレス(局番)を設定してください。

※ スレーブアドレス(局番)は1～9の範囲で設定してください。

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。